

2022(令和4)年 11月 24日

報道関係者 各位

松山大学  
(全4枚送信)

「海運王国」愛媛で国際貿易を支える海事産業の実態と将来を考える

## 日本郵船主要部門グループ長による

### 海事経済論公開講義開催

～令和4年度 M 汽船寄附講座（公開講義）～

松山大学では、海運業界売上高第1位\*の日本郵船様よりバルク・エネルギー事業統括グループグループ長 江原 出様をお迎えし、海事経済論公開講義を開催いたします。この講義は本学経済学部におけるM汽船寄附講座「海事経済論」の公開講座であり、国際物流を担う造船業や海運業の集積地域である愛媛において、国際貿易を支える海運産業の実態と将来について理解を深めてもらうことを目的に2009年度から始まったもので、本年度で第14期目を迎えます。本学学生だけでなく、一般の方にも受講していただける公開講座となっており、2022年度は9月21日から2023年1月25日までの15回にわたり開講します。

本学の地域における知の拠点としての意義のほか、全国的にも主要な愛媛県海運産業について業界第一位の現場で活躍される方による貴重な講義となります。ぜひ取材のほど、よろしくお願いたします。

\*2021-22年度海運業銘柄の当期純利益（最新第1四半期）ランキングにおいて

## 海事経済論 公開講義

日時：2022年11月30日（水）12:30～14:00（開場12:00～）

会場：松山大学H2A教室【樋又キャンパス2階】（松山市文京町4番地2）

講師：日本郵船株式会社 バルク・エネルギー事業統括グループ  
グループ長 江原 出 様

形式：対面形式

定員：100名

テーマ：大型バルク・キャリア：「鉄鉱石・石炭・穀物」の貿易と国際物流

主催：松山大学経済学部

協力：一般社団法人日本船主協会



<本発表資料に関するお問い合わせ先>

松山大学教務部教務課

TEL：089-926-7137



第14回

# 海事経済論

## 世界経済を担う 愛媛の海運産業



愛媛は、国際物流を担う造船業や海運業の集積地域です。  
この「海運王国」愛媛で、国際貿易を支える  
海運産業の実態と将来について理解を深めていただくことを目的に、  
M汽船寄附講座「海事経済論」を開講します。  
奮ってご参加ください。

開講期間

2022年9月21日(水) ▶ 2023年1月25日(水)  
※毎週水曜日 12:30~14:00(3時限目)

時間

松山大学 樋又キャンパス 2階 H2A教室  
※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

受講料

無料

定員

100名(先着順)

主催:松山大学経済学部

協力:(一社)日本船主協会

問い合わせ先

松山大学教務部教務課

Tel.089-926-7137

E-mail:mu-kyomu@matsuyama-u.jp

※詳細は裏面をご参照ください。



# 講義日程 及び 受講申込書

## 講義日程

会場 松山大学 樋又キャンパス2階 H2A教室 時間 毎週水曜日3時限目12:30～14:00

回	講義日	講義テーマ	担当者
1	9/21(水)	外航海運の概要	一般社団法人日本船主協会 企画部広報室長 兼 国際担当部長 伊藤 正幸 氏※
2	9/28(水)	造船業と国際海運業 一産業連関分析の視点一	松山大学 経済学部教授 安田 俊一
3	10/ 5(水)	日本の国際海運業	日本郵船株式会社 調査グループ グループ長 林 光一郎 氏※
4	10/12(水)	愛媛の国際海運業の発達と現状	株式会社愛媛銀行 (株式会社西瀬戸マリナパートナーズ 部長) 岡山 昭一 氏
5	10/19(水)	タンカー：エネルギーの主力「石油」の国際物流(その1) 一原油輸送を中心に	太陽石油株式会社 国際営業部 副部長 由井 直之 氏
6	11/ 2(水)	タンカー：エネルギーの主力「石油」の国際物流(その2) 一その多様性について	株式会社商船三井 タンカー・オフショア事業群 第一ユニット統括チームリーダー 藤本 浩作 氏※
7	11/ 9(水)	LNG 船：「液化天然ガス」の国際物流	株式会社商船三井 エネルギー営業戦略部 副部長 渡辺 勲 氏※
8	11/16(水)	自動車専用船事業の歴史と今日の概況	川崎汽船株式会社 自動車船安全輸送グループ 運航総務チーム チーム長 市川 正光 氏※
9	11/30(水)	大型バルク・キャリア：「鉄鉱石・石炭・穀物」の貿易と国際物流	日本郵船株式会社 バルク・エネルギー事業統括グループ グループ長 江原 出 氏※
10	12/ 7(水)	コンテナ船事業概論とこれからの展開	川崎汽船株式会社 コンテナ船事業グループ 資産管理チーム チーム長 小澤 良 氏※
11	12/14(水)	世界の中の日本・愛媛の造船業	株式会社新来島どつく 船舶営業本部 新造船営業第2部長 松浦 直樹 氏
12	12/21(水)	国際物流における総合商社	三井物産株式会社 輸送機械第四部長 久保田 堅介 氏
13	1/11(水)	松山港の利用促進について	愛媛県経済労働部産業雇用局 産業政策課 主幹 飯野 重樹 氏
14	1/18(水)	海運業とリスクマネジメント	東京海上日動火災保険株式会社 西日本船舶営業部長 朝来野 敦 氏
15	1/25(水)	世界経済のグローバル化とアジア及び日本	松山大学 経営学部教授 上羽 博人 松山大学 経済学部教授 安田 俊一

○※の担当者については(一社)日本船主協会のご協力を得ています。 ○ 講義テーマ及び担当者については、変更となる場合があります。

## 申し込み方法

**1 メールでの申し込み**  
件名に「海事経済論受講申込」、本文に受講申込書の内容を入力の上、右記のアドレスに送信 E-mail : mu-kyomu@matsuyama-u.jp

**2 Faxでの申し込み**  
受講申込書を記入の上、右記の番号に送信 Fax.089-923-8920

受講申込書 (メール・Fax 共通) ※以下の全ての項目に必ずご記入ください。 年 月 日

氏名 (フリガナ)			
住所	〒 -		
TEL		携帯電話	
E-mail	@		
勤務先等 (学校名)			

ご記入いただいた個人情報は、各種連絡・情報提供のために利用するほか、講座参加者のご意見を伺うために利用することがあります。

(注) 新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、講義形態の変更を行う場合があります。変更となった場合は、メールにてご連絡をさせていただきます。また、感染予防の為にマスクの着用を宜しくお願いします。

# キャンパスマップ

